

挨拶

栃木県教育委員会事務局那須教育事務所長 田崎 建文

すべての人々が基本的な学校教育を受けられることを目指し定められた近代の教育法令である「学制」が、明治5年に公布されてから令和4年で150年を迎えました。これまで我が国の教育は、様々な課題に直面しながらも、各般の教育改革を経て著しい発展を遂げ、社会の発展に大きく寄与してきました。その後、戦後の教育改革により教育基本法が公布され、教育の理念・目的・目標が定められましたが、ここで示された内容は、将来の予測が困難な今の時代においても、変わることはない立ち返るべき「不易」なものです。

一方、「不易」に対する「流行」という視点で教育界の動向を見てみると、中央教育審議会が、今の子供たちが社会の中心となって活躍する2040年以降の世の中を見据え、次期教育振興基本計画の策定に向けた審議を行っています。変化の激しい社会や時代の「流行」の中で、我が国の教育の方向性を示す羅針盤となるのが、この教育振興基本計画といえます。審議会の資料「策定に向けた基本的な考え方（案）」では、今後の教育政策に関する方針として、誰一人取り残さず全ての人の可能性を引き出す学びを、日常の教育活動に取り入れることにより、一人一人のウェルビーイング(well-being: 身体的・精神的・社会的に良い状態にあること)を向上することが示されています。子供たちのウェルビーイングを高めるためには、教師の幸福感や生きがいを確保することが不可欠であり、生涯学習・社会教育を通じて地域コミュニティを基盤とした幸せや豊かさを実現していく視点も重視されています。これらの理念の実現は、次期計画が指し示す羅針盤の目的地であるとされているのです。

私たちの日々の仕事に目を向けて考えてみても、個人を取り巻く環境や状況が良い状態であれば、仕事のパフォーマンスは上がり、期待したような成果が出ないことがあります。予測困難な時代であっても、我々大人が下を向くのではなく、明るく元気で朗らかであることが、子供たちの成長にもよい影響を与えると考えています。

さて、本年度も那須教育事務所と那須地区市町教育委員会連合会では、16校の計画訪問を実施しました。各学校におきましては、自校の課題解決や授業力向上を図る絶好の機会と捉え積極的に取り組んでいただきました。訪問では、校長先生のリーダーシップの下、保護者や地域に信頼される特色ある学校づくりと学校教育目標の達成のためにカリキュラム・マネジメントが推進されており、着実に成果をあげていることを確認させていただきました。

本年度も「那須地区教育の概要」を発刊いたします。本誌は、これまでの成果や教育界全体の状況、そして本地区の実態を踏まえ、学校における教育活動を推進する上で活用できるよう、基本的な内容・情報や本地区における教育の現状等をまとめたものです。各学校におきまして、本年度の教育活動の評価や次年度の諸計画の策定、校内研修会等において積極的に活用していただき、学校教育と社会教育が充実されることを御期待します。

挨拶

那須地区市町教育委員会連合会長 大森 源一郎

「夢を感動へ。感動を未来へ。」のスローガンのもと「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」が開催されました。昭和55年の「栃の葉国体」「栃の葉大会」以来、42年ぶりとなる本県での開催でした。

各競技会場では、東京オリンピックの出場選手をはじめ国内のトップアスリートなど、全国から参集した選手たちによる熱戦が連日繰り広げられ、選手たちが全力で競技に取り組む姿は、私たちに大きな感動や勇気を与えてくれました。

本地区でも多くの学校から児童生徒が会場に駆けつけ、白熱した試合展開を固唾をのんで見守りながら熱心に応援をしていました。また、大会の開催前から、会場を飾るプランターに花を植え、手書きのメッセージ入りシールを貼付する活動や、いちご型のゴミ袋でゴミ拾いをしてきれいな町並みで選手をお迎えするための活動、さらにダンスコンテストに参加した学校もあったようです。多くの児童生徒が「オールとちぎプロジェクト」に参加し、大会開催の機運醸成の一翼を担っていただきました。

本大会の愛称「いちご一会」には、大会に参加するすべての人々が、県民の心のこもった様々なおもてなしに出会い交流を深めることで新たな夢や感動が生まれることを目指すという思いが込められています。これからの時代を生きていく子供たちには、この貴重な経験を糧に、「一期一会」を大切に、たくましく今後の人生を切り拓いてほしいと願います。

さて、本年度も、那須教育事務所と那須地区市町教育委員会連合会による、本地区の学校教育と社会教育の現状と課題をまとめた本誌を発刊する運びとなりました。

本会は、「市町教育委員会に共通する必要な事項について事務の連絡調整を図り、もって那須地区教育の振興に寄与すること」を目的とし、教育行政に関する市町教育委員会相互の緊密な連絡提携を図っております。また、本会と那須教育事務所は、那須地区教育の振興・発展、並びに、自ら学び自ら考える児童生徒の育成と個性の伸長を共に目指しているところです。そのような中での本誌の発刊は、今後の学校教育や社会教育の充実に大いに役立つものと期待しています。

結びに、本誌の発刊に御尽力いただきました関係各位に深く感謝を申し上げるとともに、本誌を有効に活用し、学習指導要領の趣旨を踏まえた特色ある学校づくりや教師としての資質向上に役立てていただくことを御期待申し上げ、本地区の教育の一層の振興・発展を御祈念します。